



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月8日

上場会社名 株式会社visumo 上場取引所 東
コード番号 303A URL <https://visumo.asia/company>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 純
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 執行役員 (氏名) 見城 壮彦 TEL 03-6822-4888
定時株主総会開催予定日 2025年6月18日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	829	22.1	79	328.7	67	241.4	48	296.5
2024年3月期	678	30.0	18	37.2	19	54.5	12	28.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	31.83	31.45	10.9	11.2	9.6
2024年3月期	8.22	—	3.4	4.1	2.7

(注) 1. 当社は、2024年10月16日を効力発生日として、普通株式1株につき50株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 当社は、2024年12月26日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2025年3月期期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	695	520	74.7	317.62
2024年3月期	512	374	73.0	249.32

(参考) 自己資本 2025年3月期 519百万円 2024年3月期 373百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	125	△107	97	347
2024年3月期	88	△76	—	231

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	967	16.6	85	6.3	85	25.4	59	21.7	38.73

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	1,637,000株	2024年3月期	1,500,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	—株	2024年3月期	—株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	1,536,408株	2024年3月期	1,500,000株

(注) 当社は、2024年10月16日を効力発生日として、普通株式1株につき50株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度は、SNSの普及を契機に、消費者の情報収集はテキストから、商品の詳細なイメージを得ることのできるビジュアルに変化し、より簡潔に、多角的なコンテンツを様々な接点で受け取りたいというニーズが高まってきました。そのニーズを受け、事業者は一方的な情報発信ではなくユーザー・店舗スタッフ・アンバサダーなどによる多角的なデジタルコンテンツを拡充することで消費者への訴求・ニーズの把握を行っております。一方で、多くの事業者が、写真や動画等のデジタルアセットを一元管理できておらず有効活用できていない、デジタル人材の不足により十分なリソースを確保できないといった課題を抱えておりました。

当社の提供するvisumoサービスでは、InstagramやYouTube、X(旧Twitter)に投稿されたUGCや自社で作成した動画等をオウンドメディア(ブランドサイト、ECサイト、コーポレートサイト等)に転載することや、店舗スタッフが写真・動画・コメントを自社サイトに投稿することができるため、ユーザーやスタッフなど様々な視点からの情報提供が可能となります。また、政府によるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進等を背景として、当社が展開するビジュアルマーケティングプラットフォームサービスの利用が拡大し、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

これらの結果、当事業年度の売上高は829百万円(前期比22.1%増)、営業利益は79百万円(前期比328.7%増)、経常利益は67百万円(前期比241.4%増)、当期純利益は48百万円(前期比296.5%増)となりました。

なお、当社はビジュアルマーケティングプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は453百万円となり、前事業年度末に比べ129百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が115百万円、売掛金が8百万円、前払費用が5百万円増加したことによるものであります。固定資産は242百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が50百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、695百万円となり、前事業年度末に比べ183百万円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は151百万円となり、前事業年度末に比べ29百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が13百万円、未払金が17百万円増加したことによるものであります。固定負債は23百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が4百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、175百万円となり、前事業年度末に比べ37百万円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は520百万円となり、前事業年度末に比べ146百万円増加いたしました。これは主に公募増資により資本金が48百万円、資本剰余金が48百万円増加し、当期純利益の計上により利益剰余金が48百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ115百万円増加し、347百万円となりました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、125百万円(前期は88百万円の獲得)となりました。これは、税引前当期純利益の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、107百万円(前期は76百万円の使用)となりました。これは、無形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、97百万円(前期は該当する取引なし)となりました。これは、新株発行に伴う収入によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、当社は、引き続きSaaS型のビジュアルマーケティングプラットフォーム「visumo」の提供を中心に、顧客企業のデジタルマーケティング支援を強化してまいります。近年のEC市場の拡大やDX推進の潮流を背景に、導入企業数は堅調に推移しており、今後も新規顧客の獲得および既存顧客へのアップセル・クロスセル施策を推進してまいります。

また、プロダクト開発体制の強化や生成AI技術を取り入れた新機能の実装等により、EC用途以外での活用を促進し、顧客満足度の向上を図ります。

これらの取り組みにより、売上高は967百万円（前期比16.6%増）、営業利益は85百万円（同6.3%増）、経常利益は85百万円（同25.4%増）、当期純利益は59百万円（同21.7%増）を計画しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	231,751	347,308
売掛金	76,476	84,866
前払費用	15,814	21,227
貸倒引当金	△43	△42
流動資産合計	324,000	453,359
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	6,229	5,744
工具、器具及び備品 (純額)	5,210	4,814
有形固定資産合計	11,440	10,559
無形固定資産		
ソフトウェア	144,806	189,106
ソフトウェア仮勘定	1,219	7,886
無形固定資産合計	146,026	196,992
投資その他の資産		
繰延税金資産	17,287	21,936
その他	13,572	13,056
投資その他の資産合計	30,859	34,993
固定資産合計	188,326	242,545
資産合計	512,326	695,904

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,713	14,152
未払金	41,617	59,079
未払費用	25,085	27,611
預り金	4,056	2,194
未払法人税等	8,071	21,992
契約負債	4,485	3,691
賞与引当金	22,318	22,606
流動負債合計	121,347	151,327
固定負債		
退職給付引当金	8,593	11,467
役員退職慰労引当金	8,000	12,500
固定負債合計	16,593	23,967
負債合計	137,940	175,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,000	248,525
資本剰余金		
資本準備金	100,000	148,525
資本剰余金合計	100,000	148,525
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	73,981	122,889
利益剰余金合計	73,981	122,889
株主資本合計	373,981	519,940
新株予約権	403	669
純資産合計	374,385	520,609
負債純資産合計	512,326	695,904

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
売上高	678,869	829,121
売上原価	219,707	271,280
売上総利益	459,161	557,841
販売費及び一般管理費	440,501	477,853
営業利益	18,659	79,987
営業外収益		
受取利息	2	138
雑収入	1,193	—
その他	—	2
営業外収益合計	1,195	140
営業外費用		
上場関連費用	—	12,348
雑損失	3	7
営業外費用合計	3	12,356
経常利益	19,852	67,772
税引前当期純利益	19,852	67,772
法人税、住民税及び事業税	10,554	23,513
法人税等調整額	△3,036	△4,649
法人税等合計	7,518	18,864
当期純利益	12,333	48,907

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)		当事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※1	101,057	34.2	137,883	35.7
II 外注加工費		73,388	24.9	94,541	24.5
III 経費		120,593	40.9	153,831	39.8
当期総製造費用		295,038	100.0	386,256	100.0
他勘定振替高	※2	75,330		114,976	
売上原価		219,707		271,280	

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(注) ※1 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
減価償却費 (千円)	45,003	54,985
通信費 (千円)	66,067	88,220
地代家賃 (千円)	5,812	6,523

※2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
ソフトウェア (千円)	71,975	98,229
ソフトウェア仮勘定 (千円)	1,219	7,886
研究開発費 (千円)	2,120	8,407
その他 (千円)	15	453

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	200,000	100,000	100,000	61,648	61,648	361,648	12	361,661
当期変動額								
新株の発行								—
当期純利益				12,333	12,333	12,333		12,333
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							391	391
当期変動額合計	—	—	—	12,333	12,333	12,333	391	12,724
当期末残高	200,000	100,000	100,000	73,981	73,981	373,981	403	374,385

当事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	200,000	100,000	100,000	73,981	73,981	373,981	403	374,385
当期変動額								
新株の発行	48,525	48,525	48,525			97,050		97,050
当期純利益				48,907	48,907	48,907		48,907
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							265	265
当期変動額合計	48,525	48,525	48,525	48,907	48,907	145,958	265	146,223
当期末残高	248,525	148,525	148,525	122,889	122,889	519,940	669	520,609

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	19,852	67,772
減価償却費	47,309	57,173
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	43	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,410	288
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,509	2,874
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,500	4,500
受取利息及び受取配当金	△2	△138
株式報酬費用	391	265
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,411	△8,389
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,397	△1,561
契約負債の増減額 (△は減少)	2,516	△794
未払金の増減額 (△は減少)	△3,013	17,462
前払費用の増減額 (△は増加)	8,955	△5,412
その他	17,705	2,528
小計	96,163	136,569
利息及び配当金の受取額	2	138
法人税等の支払額	△7,327	△10,942
営業活動によるキャッシュ・フロー	88,838	125,765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,389	△1,143
無形固定資産の取得による支出	△73,194	△106,116
敷金及び保証金の回収による収入	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,583	△107,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	97,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	97,050
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,255	115,556
現金及び現金同等物の期首残高	219,496	231,751
現金及び現金同等物の期末残高	231,751	347,308

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ビジュアルマーケティングプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	249.32円	317.62円
1株当たり当期純利益	8.22円	31.83円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	31.45円

- (注) 1. 前事業年度における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
2. 当社は、2024年10月16日を効力発生日として、普通株式1株につき50株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は、2024年12月26日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2025年3月期期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	12,333	48,907
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	12,333	48,907
普通株式の期中平均株式数(株)	1,500,000	1,536,408
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	18,504
(うち新株予約権(株))	(—)	(18,504)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権の数490個)。	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。